

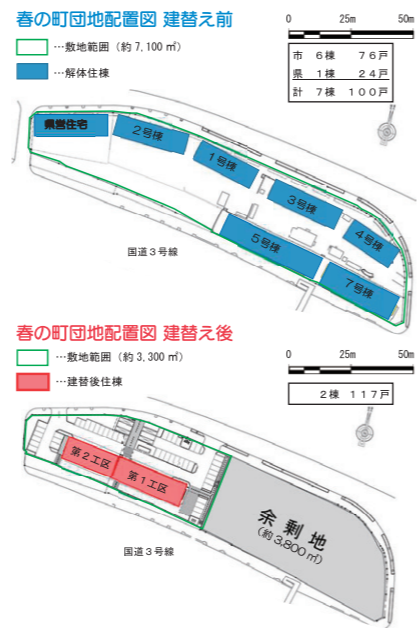
# 子ども医療費助成を 高校生まで拡充が実現

12月議会が始まる直前の11月末に、長年のハートフル会派の要望でもあった子ども医療費の助成拡大が実現するものとなりました。通院、入院とも対象を高校生までに広げ、子育て世代の方々に喜んでいただける政策となりました。「政令市トップクラスの水準で子育てしやすい環境を整える」と北橋市長が述べました。中学生の通院費の自己負担額を1医療機関当たり月1600円までと設定し、これを超えた額を助成します。2022年1月からは市独自で高校生の通院費も助成し、現在中学生まで全額助成している入院費も対象を高校生まで引き上げます。また高校に通っていない場合でも18歳に達した後の3月31日まで対象となります。家庭での医療費負担は11万円(高校3年まで)軽減するといわれています。この予算は年間5億1千万円を見込んでいます。



# 市営春の町団地建て替えへ (大幅リニューアル工事に着手!!)

八幡東区内でも多くの市営住宅を有していますが、老朽化が目立つ団地も増えてきており、現在、八幡東区の5団地(春の町・本町・白川町・宮田町・小山田)と戸畑区の1団地(小沢見)を春の町団地に集約する計画が進んでいます。旧団地の総管理戸数は257戸あり、新たに整備する戸数は117戸となっています。すべての事業完了は令和10年度とやや時間がかかりますが、事業の実施により、集約・再配置が春の町団地で実現します。



【事業内容】	【事業スケジュール】
(1)事業箇所 八幡東区春の町五丁目6番	令和3年度 第1工区実施設計
(2)事業期間 令和2年度～令和10年度	令和4年度～令和6年度 第1工区建設(65戸)
(3)全体事業費 24億5600万円	令和7年度 第2工区実施設計
(4)計画戸数 第1工区 14階建て 65戸 第2工区 14階建て 52戸	令和8年度～令和10年度 第2工区建設(52戸)
(5)集約対象団地 春の町・白川町・宮田町 本町・小山田・小沢見	

【進捗状況】  
令和2年11月18日：公共事業評価に関する検討会議(外部評価)  
令和2年12月15日～令和3年1月15日：市民意見の聴取(パブリックコメント)

生年月日	昭和31年8月21日 八幡東区生まれ	
学歴	北九州市立大蔵小学校卒業 北九州市立大蔵中学校卒業 福岡県立北九州高校卒業 川崎医療短期大学放射線技術科卒業	職歴 福岡県済生会八幡総合病院勤務(診療放射線技師) 平成21年 北九州市議会議員 初当選 平成25年 北九州市議会議員 2期目当選 平成29年 北九州市議会議員 3期目当選
所属	経済港湾委員会委員、保健病院委員長(平成25.26年)、八幡東区議員懇話会会長(平成29年)、議会運営委員会委員(平成30年)、令和元年11月国民民主党福岡県連 代表代行	

## 市政課題をお気軽にご相談下さい!

12年で5000件近くのご相談をいただき多くの課題解決につなげることが出来ました。これからも市民対応第一で頑張ります。



北九州市議会議員 白石かずひろ事務所  
〒805-0061 北九州市八幡東区西本町二丁目9-5  
TEL.093-681-6128 FAX.093-681-6138  
e-mail k-sris@hop.ocn.ne.jp URL http://www.shiraishi-k.com

●この市政レポートは、市議会各会派に交付される政務活動費を用いて作成しています。  
●重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、お手数ですが白石かずひろ事務所までご一報ください。

北九州市議会議員 八幡東区

# 白石かずひろの ハートフル通信

No.46 新春号

[発行日] 令和3年1月 [発行人・編集人] 白石一裕

2021

## コロナ感染拡大防止対策が功奏!! ～子ども医療費が大幅拡充へ～



12月議会質問

令和3年の新年をお健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

昨年は年明けより新型コロナウイルスの感染拡大により、国民生活に大きく影響を及ぼし、誰もが経験した事のない1年でした。特に感染による入院や待機者などに対する受け入れ病院や対応するホテルなど多くの方々に今なおご尽力いただいています。また、他の飲食業やホテル経営・交通事業者の皆様には甚大な損害が出ています。

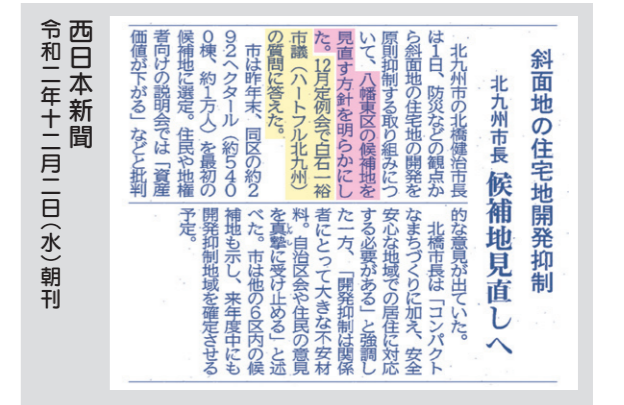
お見舞い申し上げますとともに今後も支援体制の維持や強化が必須と考えています。表題にお示した区域区分の見直し問題が八幡東区民の皆様には大きな関心事となっています。私はこれまで3度の質問を行いました。ついに北橋市長より12月1日の本会議で計画候補地の見直しの答をいただきました。

コロナ禍で市民説明会が中断されていましたが、11月より再開。私も初回に参加をさせていただき、住民の皆様の不安や不満を目の当たりにし、とり急ぎ区域の見直しを提案し、受け入れていただくに至りました。しかし、来年度以降示される予定の北九州市全域の都市計画原案としてどのようなものが提出されるかが注目されます。この見直しは、今後自治区会や住民の方々から出される意見を受け止めて取りまとめるとしています。

本市が目指す安全・安心で持続可能な都市構造を実現するため、コンパクトなまちづくりを進める上でどうマッチングしていくかが大きな課題といえます。現在の対象世帯は5,400世帯10,000人とされていますが、対象地域以外の方々からもご意見をいただいています。今後の「まちづくり」

に大きく関わる問題です。皆様も一緒に考えていただきご意見をいただければと考えています。引き続き全力対応して参ります。

### 市街化調整区域区分見直しの基本方針の候補地の再度見直しを市長が明言(12月議会白石質問)



コロナ感染が再拡大する中で、北九州市の感染対策が功を奏し、全国から注目されています。

人口10万人あたりの新規感染者数が大阪や東京では20人を超える中、本市は2人前後で推移(11月末現在)しています。北橋市長はBS番組「報道1930」に11月27日に生出演し、本市の取り組みを全国に伝えました。北九州モデルを説明し、緊急事態宣言の解除後に北九州市だけ大きな感染の波が押し寄せ、原因はわからないが感染拡大防止のため、無症状者からの感染防止のため、全国に先駆けて濃厚接触者全員検査を実施した経緯を語りました。結果約1カ月で抑え込むことに成功しました。5月に入ってドライブスルー方式でのPCR検査センターを開設し、6月には民間検査を積極的に導入するなど、民間委託の道を開き、検査数の大幅増につなげ、人口10万人あたりの累計検査数を約4000人まで増やした経緯を説明し、感染拡大防止には「検査をするしかない」と力説しました。

北九州市議会議員選挙 投票日 1月31日(日)

期日前投票 八幡東区役所 1月23日(土)～1月30日(土) 8:30～20:00  
選挙ハガキを持参しなくても投票出来ます。イオンモール八幡東 1月27日(水)～1月30日(土) 10:00～19:00

# 白石の12月議会質問及び答弁

令和2年12月議会の質問および答弁をご報告いたします。

## 質問① 「市立総合体育館における大規模改修」について



(質問趣旨)2021世界体操・新体操選手権が決定した、史上初の同時開催に北九州市が選ばれた事は光栄なことであるが、老朽化しつつある総合体育館の改修計画の進捗を伺う。特に白石提案の大型ビジョン設置や第2競技場の空調設置や慢性的に不足している駐車場設備の拡充は如何か。



12月議会質問

市長

## 答弁

総合体育館は、本市の中核的な施設として、これまで多くの国際大会やプロスポーツなどの大規模な大会から市民大会まで、幅広く利用されています。供用開始から46年が経過し、外壁、屋根などの老朽化や、更新時期を過ぎた設備が多数あります。加えて、大型ビジョンや第2競技場の空調、会議室の数など、大規模な大会誘致に必要な機能が不足しているという声も、大会主催者から寄せられています。「公共施設マネジメント実行計画」では総合体育館を「大規模大会に対応する施設として長寿命化を図り、存続する施設」と位置付け、耐用年数80年まで使用することとしています。

このため、「総合体育館大規模改修基本計画」を策定し、外壁や屋根、床の改修、空調や配管類の取換え、またアリーナ照明のLED化などの「長寿命化・リニューアル工事」であります。また**大型ビジョンや第2競技場の空調の新設、会議室の増設、エスカレーターの新設**などの「機能アップ工事」、このように、総額42億円程度が必要であることが、わかりました。この計画に基づいて今年度は、プロスポーツや大規模大会に対応するため、大型ビジョンの設置や、第2競技場の空調整備に着手したところで。

来年10月に開催される世界体操・新体操の開催に向け、**音響、照明設備の更新、トイレやシャワー室、来賓室など内装設備の改修、体育館の外壁塗装やエントランス部のカラー舗装**など、限られた期間の中で、出来る限りの改修を行いたいと考えています。

総合体育館の駐車場につきましては、体育館の周辺に合計450台の駐車スペースがあります。観戦者が多いVリーグや、剣道、卓球等の大規模大会では、駐車場が不足する状態が生じていることは、承知しています。総合体育館は県営の中央公園内に立地していますので、これまでも公園の管理者である**福岡県に対し、駐車場の拡充について要望を行っています**。駐車場につきましては、大会主催者からも要望が強いわけですが、このため、引き続き県に働きかけ、大規模改修を検討する中で、その充実についても考えてまいります。

今後とも選手、観客が安全で快適に利用できるよう、適切な整備に努めて参ります。



築後47年目を迎える市立総合体育館



つながる街といわれて久しい東田・中央町ですが、私も横断の要望も受けて以来、約7年以上が経過しました。この間歩道橋の設置要望も度々提案させていただきましたが、様々な課題もあり実現に至らずにいましたが、この度ついに国土交通省北九州国道事務所が中央町2丁目～春の町5丁目地内の国道3号において、電線共同溝事業を実施することに伴い、長年の地元要望でもあった**戸畑バイパス西交差点への横断歩道の設置が実現**することとなりました。当初は国道3号線で地域的に分断されたような形体となっており春の町5丁目交差点から戸畑バイパス下交差点まで700m以上横断歩道や歩道橋が設置されておらず地域の方々の長年の課題でした。白石提案の歩道橋の設置には至りませんでした。地域の要望を継続して訴え続けてきて、ようやく叶い安堵しました。信号設置にあたり、まだ1年程度の時間を要しますが、歩いてつながる街が現実のものになる事を皆さんと共に喜びたいと思います。



信号機・横断歩道設置予定の戸畑バイパス西交差点

## ポテトのひとりごと



こんにちはポテトです。皆さま明けましておめでとうございます。昨年はコロナウイルスの感染が広がり本当に大変な1年でした(涙)でも、まだまだ気をつけていかないといけないようですね。外出先でも体温測定と手の消毒は欠かせなくなりました。スーパーのレジも間隔をあけて並ぶようになり、エレベーターも沢山の人が乗れなくなりました。そして外出時は必ずマスクを着けるようになりました。母さんは洗濯できるマスクを買ってきて洗濯かごにポイッと入れている父さんのマスクを手洗いであげています。それなのに父さんは「マスク洗濯機で洗ったね!紐がちぎれとる!!」と?そんなはずないと、紐のちぎれたマスクをよく見ると、紐が全く無くなっています?母さんはピンとききました。そうです、茶太郎が全部食いちぎっていたのです(笑)茶太郎には怒れないあま〜い父さん、外では怖い顔して今年もお仕事頑張ってね!

